

令和7年度 第1回刈谷市ごみ減量化推進会議議事録

日 時	令和7年9月25日（木）午後2時00分～午後3時20分
場 所	刈谷市役所1階 101会議室AB
出 席 者	ごみ減量化推進会議委員 13名出席／18名 ごみ減量推進課 平出課長、並木課長補佐、林係長、三浦、竹内
議 題 等	（１）一般廃棄物処理基本計画について （２）ごみ減量化の進捗状況と施策について その他 ・フードドライブについて ・資源回収所の入口変更について
会議の説明等【事務局 平出課長】 配布資料の確認。 「刈谷市ごみ減量化推進会議設置要綱」に沿って説明。本日は委員18名中13名が出席。過半数の出席であるため会議として成立する。 事務局、会長・副会長の紹介。 以後、榊原会長を議長とし、次第に沿って進行。 1 あいさつ 【会長 榊原委員】 この「ごみ減量化推進会議」は、市民、事業者、行政が一体となってごみの減量化の推進を図るため、平成6年に設置されて以降、ごみの減量化、資源化に向けての施策や事業、計画等に関して、貴重なご意見を頂く重要な機会として開催しているものである。忌憚のない意見交換を行う場としていきたいと考えている。 2 議題【事務局】 （１）一般廃棄物処理基本計画について 資料に沿い、刈谷市一般廃棄物処理基本計画の全体の構成について説明。 今後、社会情勢やごみ収集量に照らしながら、計画の評価・検証を行っていくことを説明。 （２）ごみ減量化の進捗状況と施策について 資料に沿い、ごみ減量化に関連する施策の報告。 ＜意見等＞ 【委員】 総ごみ排出量について、目標数値は現状達成しているがこのまま維持されるかは分からないため、今後の施策を継続していくべき。 様々な取り組みについて、取り組んでいる人は取り組んでいるため、これからは取り組んでいない人にいかにやらせるかが大切。 【委員】 エコくるでは、50cmを超えるもの（机や自転車等）を個人的に譲るというコーナーがある。実績値もあるので是非資料に反映してほしい。 また、バイオマスプラスチックを使用したごみ袋は、可燃ごみにしか利用していないのか。	

【事務局】

エコくるについて、次回から p.13 マザーズ工房、ジモティーに次いで反映させていただく。

バイオマスプラスチックを使用したごみ袋について、530運動用可燃ごみ袋にのみ導入している状態。

【委員】

強化版カラスよけネットの評判はどうか。

【事務局】

試験的に導入している段階だが、概ね好評である。

【委員】

リチウムイオンバッテリーは、現場で収集する中で増えているか。

また、リチウムイオンバッテリーが不適切に出されているのは、北部・中部・南部にどこが多いかは分かるのか。この地区で起きたと周知できれば効果があるのではないか。

【委員】

リチウムイオンバッテリーの現場収集量は増えている。収集量の数値を掲載してほしい。どこが多いかは不明だが、どの地域も増えている印象。

【事務局】

ご報告として、リチウムイオンバッテリーの火災の件は、ごみの出し方・分け方ガイドブックに記載して注意喚起を行っている。また、地区役員と相談してその地区限定で回覧してもらったり、アパート等の管理会社に注意喚起をしてもらったり個別の対応はしている。

【委員】

専用の回収箱をステーションに設置してみてもどうか。

【事務局】

現状、回収拠点が1カ所のみなので、拡充する方法を検討中である。

【委員】

高齢者・障害者等へのごみの排出支援があることを知らなかった。市民から申請があるのか。

【事務局】

ごみステーションまでごみを運ぶことが困難な高齢者や障害者等を対象に、玄関前までごみの戸別収集を実施するもの。市民の方からも申請はあるが、担当のケアマネジャーから申請されることが多い。

【委員】

販売店側でのリチウムイオンバッテリーの回収を拡充してほしいと、商工会議所の会議の場等で伝えて欲しい。既に店舗で回収があることは承知しているが、それを更に1歩進めたい。

【委員】

周辺のごみ置き場の様子を見に行ったが、本当に綺麗に収集されていて感動した。日頃から綺麗に収集してくれて、感謝申し上げる。

【委員】

プラスチックや紙製容器のごみ袋を無料化することを要望。このような意見があったことを知っておいてほしい。

ほか、質問及び意見なし。

3 その他【事務局】

令和7年9月17日から株式会社バローホールディングスと連携してフードドライブ活動を取り組み始めたことと、令和7年10月1日から資源回収所の入口を変更したことを報告。

質問及び意見なし。

ほか、会議全体を通して質問及び意見なしと確認。

次回会議の連絡【事務局】

次回会議は令和8年3月を予定